

神奈川県身体障害者連合会会報

身障かながわ

発行 (公財)神奈川県身体障害者連合会

会長 内藤 則義

〒221-0825

横浜市神奈川区反町3-17-2

電話 045-311-8736 FAX 045-316-6860

編集 「身障かながわ」編集委員会

編集委員長 遠藤 伸一

印刷 株式会社あんざい

- ☐ 新年のあいさつ ①
- ☐ 第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」結果報告 ②
- ☐ 第70回神奈川県身体障害者福祉大会報告 ②
- ☐ みんなの広場 ③
- ☐ さんぽみち ③

- ☐ 県身連・推進センター事業紹介 ④
- ☐ 市町村のページ ⑤
- ☐ 私とスポーツ（後半） ⑥
- ☐ 県身連事業予定（1月～4月） ⑥
- ☐ 編集室から ⑥

迎春

《三浦半島の大畑崎の日の出》

神奈川県身体障害者連合会

会長 内藤 則義
ないとう のりよし

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
皆様におかれましては、良いお正月をお迎えの
事と存じます。

旧年中は、県身連の円滑な事業運営に地域団体
を始め、関係機関の皆様の協力、ご支援を頂き
ましたこと、心から感謝申し上げます。

昨年は、神奈川の地で「日本身体障害者福祉大
会」を開催し、多くの皆様のご協力を賜り、盛大
に開催することができました。社会全体が、大き
く変化している時ではありますが、障がいのある
人にかかわらず、皆が安心して安全に過ごす事が出
来る社会作りに努めていくことを確認する機会に
もなりました。感謝申し上げます。

今年の目標としては、各地区の関係団体等とも
協力し、組織活性化の取り組みに視点をあててい
ければと考えています。それぞれの団体が、各地
域で特色ある活動を行っておられます。それらの
活動を広く周知しながら、必要に応じて協力し合
える体制作りを考えてみたいと思います。

また、県身連の運営につきましても、多くの課
題を抱える中、役員一同で関係機関のご協力を頂
きながら、また、各団体からのご助言やご協力を
賜りながら、適切に推進するよう努力してまいり
ます。

終わりに、皆様のますますのご発展とご多幸を
お祈りいたしまして、新年の挨拶といたします。

第24回 全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」 結 果 報 告

開催日時：令和7年10月25日（土）から27日（月）

会 場：滋賀県

昨年、10月25日から27日の3日間、滋賀県のHATOスタジアムをメイン会場として、第24回全国障害者スポーツ大会「わたSHIGA輝く障スポ」が開催されました。

神奈川県選手団は、選手57名、役員55名の計112名で、相模原市選手団は、選手18名、役員20名の計38名で大会に挑みました。

25日に開会式が行われ、今年度は神奈川県選手団、相模原市選手団の陸上、ボウリング、アーチェリー、聴覚バレーの選手・役員が元気よく行進を行い、午後から1日目の競技が始まりました。

27日に3日目の競技を行い、午後からの閉会式で大会は幕を閉じ、強化練習会などの成果を存分に発揮することができました。

選手は競技以外にも全国の選手・大会ボランティアの方たちと共に交流を深め、一生の思い出に残ったことと思います。

神奈川県・相模原市選手団のメダルは次の通りです。

【神奈川県選手団】	金 26	銀 13	銅 13
【相模原市選手団】	金 5	銀 4	銅 5

第七十回

神奈川県身体障害者福祉大会開催

令和七年十二月十四日（日）神

奈川県身体障害者福祉大会が伊勢原市民文化会館で四〇〇名近い参加者が一同に会し盛大に開催されました。

式典は、県身連渡辺副会長の挨拶に始まり、主催者を代表して、県身連内藤会長、神奈川県首藤副知事の挨拶、地元伊勢原市の萩原市長から歓迎のことばがありました。

続いて、県知事表彰者の紹介を行い、県身連会長表彰及び感謝状受賞者に県身連会長から表彰状の授与が行われました。

アトラクションでは、「創作太鼓グループ 楽鼓」による太鼓の演奏が披露されました。終わりに県身連鈴木副会長より閉会のことばがあり、盛会のうちに終了いたしました。

次回開催地は、綾瀬市です



神奈川県知事表彰（敬省略）

○自立支援功労者

前田 美智子（平塚市）

県身連会長表彰（敬省略）

○表彰

宇都木 泰代（相模原市）

中村 吉和（南足柄市）

○感謝状（敬省略）

相原 貞雄（前理事）

みんなの広場

「想い出」

相模原市聴覚障害者協会・土の会

副理事長 小山 幸子

今日は、拙い文章ですが、私の思い出です。

生まれは新潟県です。頸城平野（高田平野）で山とも海とも少し離れています。40軒ほどの家並みは、専業農家の家はありませんでした。魚屋、畳屋、床屋又は国鉄駅員、会社勤めをしながら、自家で食べるだけのお米や野菜を作っていました。

このあたりは、昔の番所があったところです。道を通るための門があった家は御門と言いました。番所役員が会議をした家は、会所と言いい、現在でも使われています。実家の前には罪人を収容するための牢屋があったと聞いています。代官所の所には、稲荷神社があります。毎年4月にお祭りがあります。土俵もあり、相撲大会で盛り上がりました。神社のまわりは子どもの遊び場になり、男女一緒にかくれんぼ、かけっこ、木登り等、何でも遊び道具に変身しま

したね。雨が降ると神社の中に入り、お手玉やおはじき等で楽しみました。小さな子どもから中学生も一緒に、今の時代では考えられませんか。

家の裏には竹藪があり、その藪の中に池があつて、2歳年上の兄について、魚釣りに行ったり、夏には池の淵いっぱい広がる、菱の実を取って、母に茹でてもらい食べました。夏休みは、昼食後、みんなが集まり、近くの大川で水遊びをしたのが楽しかったですね。

優しい母でしたが、父は頑固親父そのものでした。食事はきちんと正座、話の内容によっては、拳骨が箸が飛んでくる。昔の箸は痛かった。何でも作られていた箸かわかりません。冬は雪の中の生活です。学校まで夏は30分、雪道は倍の時間がかかります。お天気が良く、夜に気温が下がり、雪が凍ると道を歩かず、雪の上を歩いて（凍渡り）夏時間で学校に着きました。吹雪の中、学校から帰るとストーブが焚かれ（製材の引き槽）その上にさつま芋が焼かれていました。吹雪く日は、家族が迎えに来る仲間もいました。私は迎え等、一度もありませんでした

が。厳しい躰も、親の愛情と考えるようになったのは大人になってからでした。こんな故郷も、今は帰る家もなく、親兄弟もありませんが、一人でゆつくりと想い出に浸り、いつの日か故郷を歩いてみたいと思います。

さんぽみち

横須賀市肢体障害者協会

会長 鈴木 英雄

私の住んでいるのは、京浜急行逸見駅の近くですが、桜の名所「塚山公園」があります。塚山公園には、江戸幕府の外交顧問、ウィリアム・アダムス（日本名 三浦按針）の供養碑があります。山ですの散歩というわけにはいきませんが、そのふもとに按針の菩提寺「浄土寺」があり、そこから国道16号線に沿って少し歩くとJR横須賀駅。その目の前にヴェルニー公園があり、春と秋にはバラ祭りがあります。記念館（無料）、レストラン2カ所、トイレも2カ所あり。公園の端から「YOKOSUKA軍港めぐり」の遊覧船（障害者割引あり）が出ます。アメリカ海軍や海上自衛隊

の艦船を間近に見ることが出来ます。米国トランプ大統領が来日時に、高市首相と共に乗組員の慰問に訪れた空母ジョージワシントンが停泊している12号バース（全長410mの空母専用の埠頭）を見ることが出来ます。

国道16号線をまたぐ歩道橋を渡ると「ドブ板通り」で、地元の私達には普通の道ですが、土、日曜日には、横須賀ネイビーバーガー、海軍カレー、スカジャンの店など多くの観光客で賑わっています。近くの三笠公園（無料、資料館有料）の脇から、東京湾唯一の自然島「猿島」行きの船便が運行されています。猿島は、かつて旧陸・海軍の要塞として使用されていて、一般人の立ち入りが制限されていたため、豊富な自然や歴史遺産が残されており、年間を通じて散策が楽しめます。

健脚者は海岸道路を行けば、日本武尊の妃「弟橘姫」の伝説で有名な「走水神社」。さらに行くとも横須賀美術館、観音崎灯台などなど。たくさん見どころが点在しています。

神奈川県身体障害者連合会 神奈川県障害者社会参加推進センター 事業紹介

▷▷▷ 「障害者差別解消法」講演会 ◁◁◁

期 日： 令和8年2月10日（火）
会 場： やまと芸術文化ホール（大和市）

【内容】 障害に対する理解・促進を目的として、講演会を行います。
第一部は、障害者差別解消法について、第二部では、シンポジウムを行います。

第20回 神奈川県障害者スポーツ大会

開催日・申込締切及び会場

競技会名	開催日	申込締切	会場
フライングディスク競技会 （身体・知的障害者）	令和8年4月12日（日）	令和8年2月6日（金）	①
陸上競技会（身体・知的障害者）	令和8年4月19日（日）	令和8年2月13日（金）	①
ボウリング競技会（知的障害者）	令和8年4月26日（日）	令和8年2月20日（金）	②
アーチェリー競技会（身体障害者）	令和8年4月26日（日）	令和8年2月20日（金）	③
水泳競技会（身体・知的障害者）	令和8年7月5日（日）	令和8年5月11日（月）	④
卓球競技会（精神障害者）	令和9年1月15日（金）	令和8年11月16日（月）	①
卓球・サウンドテーブルテニス競技会 （身体・知的障害者）	令和9年1月17日（日）	令和8年11月16日（月）	①
ボッチャ競技会（身体障害者）	令和9年2月21日（日）	令和8年12月14日（月）	①

- ①アサンテスポーツパーク
②湘南とうきゅうボウル
③神奈川県総合リハビリテーションセンター アーチェリー場
④平塚市総合公園温水プール（予定）

※競技毎に、申込締切日が異なりますのでご注意ください。

東京2025デフリンピック

NPO法人藤沢市聴覚障害者協会

会長 飯塚 晃子
いづか あきこ

100周年を記念して、日本が開催地に選ばれ、東京でデフリンピックが行われました。

デフリンピックは、長い歴史を持つ大会です。オリンピックやパラリンピックは広く知られていますが、「デフリンピック」はまだ十分に認知されていません。ニュースや新聞で取り上げられる機会も少なく、今年は「デフリンピックをもっと知ろう!」と呼びかけ、ろう者の運動を広げました。

藤沢市でも、手話言語の国際デーや講演を封じて、一般の人々に手話や、ろう者の活動が広がりました。聖火リレーの



市町村のページ



代わりに、デフリンピックをアピールするキャラバン車が北と南に分かれて市内を巡り、市役所などで多くの人々に紹介されました。さらに、鉄道会社やバス会社の協力により、ポスター掲示やPR活動も展開されました。

本番のデフリンピックでは、スポーツの楽しさや興奮、そして素晴らしさを存分に味わうことができました。君が代の手話表現やサインメールも披露され、とても感動しました。会場は大いに盛り上がり、手話で語り合いながら、世界各国から集まった選手たちとの交流も深まりました。

その感動は一生忘れません。聞こえない人、聞こえにくい人の選手たちが懸命に競技へ挑む姿を目にし、心に深く刻まれました。日本は51個のメダルを獲得し、その成果に日本中が拍手を送りました。

「デフリンピック」とは

デフリンピックとは、デフ+オリンピックのこと。デフ (Deaf) とは、英語で「耳が聞こえない」という意味です。デフリンピックは国際的な「きこえない・きこえにくい人のためのオリンピック」なのです。

国際ろう者スポーツ委員会 (ICSD) が主催し、4年毎に開催されるデフアスリートを対象とした国際スポーツ大会です。第1回は、1924年にフランスのパリで開催されました。東京2025デフリンピックは、100周年の記念すべき大会であり、日本では初めての開催になります。

国際手話のほか、スタートランプや旗などを使った視覚による情報保障が特徴です。

デフリンピックには、①「ほちょう器」などを外した状態で、きこえる一番小さな音が55dB (デシベル)*を超えており、②各国の「ろう者スポーツ協会」に登録されている選手で、記録・出場条件を満たしている人が参加できます。

*dBは音の大きさを表し、数字が大きいほど音が大きい。55dBは、ふつうの声での会話がきこえない程度

(一般社団法人 全日本ろうあ連盟 デフリンピック運営委員会ホームページから抜粋)

私とスポーツ(後半)

相模原市

芥川 文男
あながわ ふみお

あれから10年間ブラインドテニスを続けて、今ではボランティアさんとラリーができるようになりまし
た。私にとって、ブラインドテニスは、自立する勇気と生きがいを教え
てくれ、身に着いた欠けがいのない
スポーツです。一緒に活動してくだ
さったテニスボランティアさんのご
協力があつたからこそで、感謝の気
持ちでいっぱいです。

その後は、色々なブラインドス
ポーツにも挑戦しサウンドテニス
テニス(S T T)、陸上で砲丸投げ

や音響50メートル走、フライング
ディスク競技などにも取り組み、神
奈川県障害者スポーツ大会の各競技
会に出場し、メダルも獲得できまし
た。全国障害者スポーツ大会の、愛
媛大会、鹿児島特別大会にも相模原
市選手団として出場できました。今
は視覚障害があってもスポーツがで
きる幸せを感じているところです。
また新たなチャレンジとして、以前
やっていたブラインドボクシングも
再開できたらと思っています。
現在、今までのブラインドスポー
ツの経験を、社会福祉協議会の方と
一緒に、相模原市内の小中学校に出
向き、福祉授業の体験講座をしてお

ります。講話の中で、障害があつて
もなくとも共に支えあえる世の中
になるように、視覚障害を理解して
もらい、相手を思いやる気持ちを持
た人になっていただきたいと伝えて
います。ブラインドスポーツの話も
させていただき、生徒と一緒にゴー
ルボールなどを行い理解を深めてお
ります。各小中学校の生徒さんか
らはとてもうれしい感想文をいた
だき、私の生きる励みにもなってい
ます。これからもブラインドスポー
ツを続けて、スポーツの楽しさを、
障害のある皆さんに周知していけ
らと思っております。

編集室から

聴覚障害者の国際スポーツ大会
「東京デフリンピック」が、11月
に開催されました。

大会が始まって100年という紀
に、日本で初めて開催されること
になりました。世界80の国と地域
から、大勢の人が来日し、21種目
の競技が行われ、選手の皆さんが
活躍しました。

暑くて大変だった夏が過ぎたと
思ったら、急に寒い日があつた
り、気温の変動が大きく、体調に
気をつけていますが疲れますね。

インフルエンザの流行が早く
で、感染者が多くなっています。
注意するように毎日、ニュースの
時間に放送されています。

会員の皆様も、お互い体に気を
付けて、今年も元気にすごしま
しょう。

編集委員 田畑 ふみ子
(海老名市身体障害者伸生会)



県身連事業予定

<令和8年>

<1月>

- 11日(日) 《聴覚部》賀詞交歓会
(県聴覚障害者福祉センター)
16日(金) 卓球競技会【精神】 (アサンテスポーツパーク)
17日(土) 《視覚部》防災演習
18日(日) 卓球・S T T競技会 (アサンテスポーツパーク)
20日(火) 身障かながわ編集委員会 (県社会福祉センター)
31日(土) 神奈川県初級パラスポーツ指導員養成講習会
(アサンテスポーツパーク)

<2月>

- 1日(日) 《視覚部》女性部会第2回運営委員会
神奈川県初級パラスポーツ指導員養成講習会
7日(土) 神奈川県初級パラスポーツ指導員養成講習会
8日(日) 神奈川県初級パラスポーツ指導員養成講習会
10日(火) 障害者差別解消法講演会 (大和)
11日(水・祝) 《視覚部》第58回文化の集い・第44回女性の集い
(二宮町)
23日(月・祝) 《視覚部》ボウリング大会
28日(土) 《視覚部》関東ブロック大会(宇都宮市)
～3月1日(日)

<3月>

- 5日(木) 県身連理事会 (県社会福祉センター)
11日(水) 《視覚部》防災演習
18日(水) 社会参加推進協議会 (県社会福祉センター)
21日(土) 《視覚部》職業部会運営委員会(平塚市勤労会館)
下旬 県身連評議員会 (県社会福祉センター)

<4月>

- 12日(日) フライングディスク競技会
(アサンテスポーツパーク)
《視覚部》女性部会総会 (平塚市)
19日(日) 陸上競技会 (アサンテスポーツパーク)
《視覚部》スポーツ部会総会・青年部会総会
21日(火) 身障かながわ編集委員会 (県社会福祉センター)
26日(日) ボウリング競技会 (湘南とうきゅうボウル)
アーチェリー競技会
(神奈川県総合リハビリテーションセンター)
29日(水・祝) 《視覚部》職業部会総会